

## 教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和2年12月16日(水) 午後2時30分～午後4時40分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟4階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君      2番 井上 靖史君  
          3番 山本 香織君      4番 沼田 芳美君  
          5番 村上 恵宏君
- 4 参 与 教育部長 岸 弘美      次長兼教育総務課長 相澤 和夫  
          教育指導課長 多田 真由美      幼児教育課長 稲葉 育子  
          生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久      主事 杉山 詩乃
- 6 会議の経過

**教育長**：ただ今から伊東市教育委員会12月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

**教育長**：それでは議事に入る。通常、議事は教育長報告から行っているが、本日は先に議題の「その他」、「令和3年成人式について」を報告し、教育委員の皆様にご意見を伺いたいと思う。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

**委員**：成人式の開催を切に望んでいたもので、中止になるのは非常に残念である。振袖や美容院を1年以上前から準備している子もいる。新型コロナウイルスについては、20歳が重症化した話を聞かない。何が心配かという点と差別に他ならないと思う。新成人が悪者扱いのようで可哀そうだと思う。今後クラス会の中止等も啓発していくのか。

**委員**：成人式はやってあげたい気持ちはある。式典については感染症対策がし

っかり考えられていて開催できると思うが、2次会がやはり心配である。人が集まれば飲み会などの集まりはやるだろう。2週間前から現地入りしていれば出て良いという自治体もあるようだが、学生は対応できたとしても仕事がある子は可哀そうである。安心安全を考えると中止は致し方ないのではないかと思う。代替えにオンライン等で当日に集まらなくてもできるようなイベントがあると良いのではないか。

**委員：**色々な事情を聞くと中止は仕方がないと思うが、式典に関しては感染症対策を講じて問題なくできるだろうということで余計に残念に思う。やはり式典後のコントロールは非常に難しく、個々の行動ではあるが、成人式が関係ないとは言えないと思う。代替りのオンラインイベント等を検討してもらいたい。

**委員：**今まで当たり前前の成人式で、このように変わってしまうとは誰もが思わなかったのではないか。今の状況を考えると中止は理解もできる。ここでお詫びで終わるのではなく、これからの未来、今後の成人式に向けた検討もしてもらいたい。先のことを考え、いいアイデアを募って、先の夢を持てるようにしてもらいたい。

**委員：**成人式を開催した場合、批判が来るのは目に見えている。新型コロナウイルス感染者が1人でも出たら何も関係なかったとしても成人式のせいにする人はいるだろう。

**教育長：**昨日、緊急で成人式実行委員を招集し、新成人の意見を伺った。新成人からは、成人式はやりたいけれど状況的に我慢しなければいけない、式典の前後に飲み会をやらないように呼び掛けたとしてもやるだろう、というような意見があり、最終的には全員挙手により承知はしてくれた。ご家族や市民の健康、安心安全を第一に考え、中止の判断となった。国のGOTOトラベルキャンペーンの一斉中止も1つの要因であるが、感染拡大を最大限食い止めるため

にも苦渋の決断であった。

**杉山生涯学習課長**：中止が決まったばかりで代替イベント等を考えられる状態ではないため、まだアイデアは出てきていない。新成人が真剣に全体のことを考えてくれていると感じた。８月から実行委員会を開催してきており、冬季は例年感染症が流行するので、冬に向けて悪化することはある程度想定していた。想定していなかったこととして、新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷が非常に多く、とてもひどい状況であることだ。驚くことに、誹謗中傷は大人が言っている。確実に誹謗中傷が新成人に向けられてしまうだろう。強行するつもりでいたが、新成人のことを考えると中止に踏み切らざるを得ない。最終的には新成人や子どもたちを守るための決断である。

**教育長**：次に、教育長報告を行う。１２月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

- 1 1月20日 伊東市青少年問題協議会、市職員組合団体交渉、  
青少年育成支援強化月間街頭キャンペーン
- 2 4日 感染症対策本部会議
- 2 5日 感染症対策本部会議
- 2 6日 南小学校臨時休校（新型コロナウイルス感染を確認）、  
タウンミーティング富戸、重岡健治氏カレンダー寄贈
- 2 7日 市長答弁調整、校長会
- 3 0日 感染症対策本部会議、議会本会議
- 1 2月 1日 感染症対策本部会議、市町対抗駅伝競走大会結団式
- 2日 感染症対策本部会議
- 3日 感染症対策本部会議
- 4日 議会本会議、全員協議会、市町対抗駅伝競走大会出発式

- 5日 第21回静岡県市町対抗駅伝競走大会
- 6日 感染症対策本部会議
- 7日 感染症対策本部会議、議会福祉文教委員会、  
令和3年度予算枠配分内示
- 8日 感染症対策本部会議、土地利用対策委員会
- 9日 感染症対策本部会議、予算編成市長ヒアリング、  
市町対抗駅伝競走大会の結果報告会
- 10日 予算編成市長ヒアリング、富士山カレンダー贈呈（筒井氏）、  
感染症対策本部会議、校長面接
- 11日 池小学校体育大会見学（縄跳びチャレンジ）、校長会
- 14日 伊東市善行賞審査会
- 15日 予算編成市長ヒアリング
- 16日 教育委員会定例会

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

**教育長**：それでは、各委員からの報告をお願いします。

（報告なし）

**教育長**：それでは、改めて議題に入る。報告事項、教報第19号「令和3年度教職員人事の重点について」を議題とする。

（**多田教育指導課長**から資料に沿って説明）

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

**教育長**：次に、教報第20号「令和2年度冬季休業中における幼・小・中学校（園）幼児、児童生徒の指導上の留意事項について」を議題とする。

(多田教育指導課長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

**教育長**：それぞれ冬季休業の期間はどうなっているか。

**多田教育指導課長**：小中学校は、12月25日から1月5日までが冬季休業期間となる。

**稲葉幼児教育課長**：幼稚園は、12月23日から1月7日までが冬季休業期間となる。

**委員**：冬季休業に入るタイミングは例年と同じくらいか。臨時休校の影響は受けていないか。

**多田教育指導課長**：新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う長期休業期間はあったが、夏季休業で調整しており、冬季休業は当初の計画通りとなった。

**教育長**：次に、教報第21号「令和2年度冬季休業中における学校施設等の管理及び教職員のサービスについて」を議題とする。

(多田教育指導課長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：次に、教報第22号「教育財産の管理移管について」を議題とする。

(稲葉幼児教育課長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：以上で報告事項を終了する。

**教育長**：次に、その他に入る。「市議会12月定例会（一般質問・補正予算）の報告について」を議題とする。

(岸教育部長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

**委員**：今回の富士見保育園調理室のエアコン購入により全園設置が完了するのか。

**稲葉幼児教育課長**：調理室のエアコンは全園すでに設置されている。今回の補正予算は、元々設置されているエアコンが老朽化しているため、取り換えに係る経費である。

**教育長**：次に、「図書館・文化ホール建設に向けた検討会最終報告（案）について」を議題とする

（**杉山生涯学習課長**から資料に沿って説明）

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

**委員**：検討会で建設地についてだけでなく、中身についての意見も色々出ていた。今後、実施設計にあたって検討していってもらいたい。スケジュール感は市民が興味のある部分ではないかと思うので示してもらいたい。

**委員**：統合後の西小学校に建設する場合、西小学校の体育館は新しく、防災面も考慮した造りになっている。取り壊してしまうのはもったいない。

**杉山生涯学習課長**：体育館は残しながら、文武両道な施設にしていけたら良いのではないかと考えている。校舎及びグラウンド部分で十分なスペースは確保できると考えている。

**教育長**：次に、「新型コロナウイルス感染症への対応について」を議題とする。

（**岸教育部長**及び**各課長**から資料に沿って説明）

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

**委員**：市内の感染された方々について、入院者数や自宅療養者数などは分かっているのか。

**岸教育部長**：熱海保健所の管轄となっており、公式に情報は入っていない状況

である。

**委員**：感染した方が自宅療養となり、その同居家族は濃厚接触者に該当し2週間自宅待機となった事例を聞いた。陽性となった方は、陰性となり罹患した段階で社会復帰して良いが、濃厚接触者は2週間自宅待機しなくてはならない、との話であった。感染した方よりも濃厚接触者の方が待機期間が長くなってしまふことがあるようだ。また、濃厚接触者が最初に陰性で2週間待機した後、再検査をしてもらえないとのことだ。社会復帰するにあたり不安が残ってしまう。保健所の指導によるものだと思うが、定義が難しいと感じる。

**委員**：対策するための要素として、保健所にはC t値など新型コロナウイルスに関する情報をもう少し開示してもらいたい。

**教育長**：県からの発表が全てである。個人情報保護の観点からか感染者の詳細についての情報は一切出ない。

**教育長**：次に、その他「各課報告」を議題とする。

**相澤次長兼教育総務課長**：教育総務課から小学校の統合について報告する。まず、川奈小学校及び南小学校の統合については、新型コロナウイルスの感染状況により、12月18日に予定していた第5回の統合地域協議会を延期することとした。また、殿山バス停下り方面に待合所、臨海学園バス停付近に待機スペースを設置した。統合に向け一つ一つ進めている。次に、東・西・旭小学校の3校統合については、東小学校及び旭小学校のPTA役員への説明を行った。西小学校においては、新型コロナウイルスの感染状況により、延期としリモートでの開催を予定している。その後、保護者や地域の方々への説明会を開催していきたい。

**多田教育指導課長**：教育指導課から生徒指導について報告する。問題行動については、イライラや不安を解決する道筋を上手くつかめず問題行動に表れてい

るように感じる。丁寧に対応していきたい。いじめについては、本人が保健室に来室して自ら被害を訴えた事案があった。相談しやすい環境作りをして安心感を与えていきたい。不登校については、臨時休業からの学校再開により、生活リズムが崩れた子がいる一方で自然に復帰できた子がいた。アンケートにより学校が楽しいと感じている児童の割合が昨年度よりも高くなった。学校を楽しいと感じるような教育活動を進めていく必要があると感じる。全体の傾向として、小学校で不登校となると中学校まで継続してしまう、小学校で不登校傾向がある子が中学校でその傾向が強まってしまうようなケースが多い。そのため、初期段階での適切な対応や背景の見立てが重要であると考えている。

**稲葉幼児教育課長**：幼児教育課から幼稚園及び保育園の年末年始の運営について報告する。市立幼稚園については、2学期の終業式が12月22日、3学期の始業式が1月8日となっている。この間の預かり保育は実施しない。市立保育園については、12月31日から1月3日まで休園とする。

**杉山生涯学習課長**：生涯学習課からオレンジビーチマラソンについて報告する。申込者数は799人となり、現在開催の方向で進めている。ファミリーの部を実施し解散後、大人の部を実施する予定である。

**教育長**：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：その他、何か意見・質問はあるか。

**委員**：新型コロナウイルス感染症の蔓延により、これから先も含め保護者や児童・生徒・園児が感染した場合の対応は大変だと思う。今回、先生たちは対応に苦労したと思うが大丈夫だったか。

**多田教育指導課長**：保健所が施設に入るという連絡があった時点で教育委員会の指導主事2名、施設担当の職員2名を学校に派遣し対応した。今回の対応に

より、濃厚接触者の洗い出しや消毒の方法等ノウハウを身につけさせてもらった。学校としては、今後、誹謗中傷がないように人権教育が重要であると考えている。

**稲葉幼児教育課長**：消毒の徹底は日々気を使って行っている。直接保護者から濃厚接触者に該当したという連絡をもらった事案はある。感染者が出た場合は、ノウハウを学校から受け継ぎたい。

**岸教育部長**：検査に関して当初とルートが変わっており、かかりつけ医からの検査が可能となった。発熱等の症状が出て受診し、PCR や抗原検査の対象となった段階で学校に連絡が入る。これにより学校では対象の児童生徒の出席を止め、検査結果を待つこととなる。

**教育長**：子どもに関わることは神経を使う。学校でクラスターを発生させないようにしっかりと対策は講じていきたい。親の意識も重要であるので、連携していく必要がある。

**教育長**：今後の日程について確認する。

1月の定例会については、1月20日（水）午後2時30分から

定例会前の午後1時30分から市長との懇談を実施、

2月の定例会については、2月17日（水）午後2時30分からを予定している。

**教育長**：以上で伊東市教育委員会12月定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委員 井上 靖史

書記 杉山 詩乃